

発 言 者	発 言 内 容 (開会 午後1時30分)
課 長	本日の会議について、大藪委員、中村委員、宇野委員は欠席となります。
部 長	平成30年度の取り組みや平成31年度に向けての地域包括支援センターの運営方針、事業計画について皆さんにご審議賜ることになっております。高齢者福祉の充実に向けて皆さんのご意見を賜りたい。
委 員 長	本日は五つほど議題がございます。慎重審議のほどよろしく申し上げます。
事 務 局	議題(1)大口町地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みについて、資料No. 1に基づき説明 ※この一年の取り組みや今後の方向性について説明する。
尾北医師会代表	安心して暮らせるまちづくりということがテーマで地域包括ケアシステム推進会議ですが、私自身は地域に根ざした動きと医療と介護の連携が、安心して暮らせるまちづくりの柱だと思っている。医療と介護の関係は、顔の見える環境をつくって心を通う環境をつくろうということで今後もやっていきたい。また、地域の住民のみなさんにとりましてまちづくり座談会がおこなわれているが、生まれ育ったまちでどう暮らしていくか、周りの人が手助けしてその人を支えていく新しいまちづくりの形だと思う。立ち上がっていない部会もあるので、地域住民の方と医療と介護の連携を模索しながら進めていきたい。
地域包括支援センター	議題(2)大口町認知症初期集中支援チームの取り組みについて、資料No. 1に基づき説明。 本年度から立ち上がり、認知症の方を6か月集中して支援していくチームである。介護保険や医療につながっていない方を支援する。今年度は7件(4名支援終了、3名継続中)関わってきたなかでいろいろな課題はあるが、認知症を切り口にして取り組んでいきたい。
民生委員協議会代表	民生委員としては、以前から気にかかった人は関係機関に情報をつないでいる。
高齢者福祉協力員代表	高齢者福祉協力員は毎月220名ほどの要介護の方を訪問している。近隣で気になる方がいれば定例会で事務局に報告している。
事 務 局	議題(3)大口町地域包括支援センター運営方針について、資料No. 3に基づき説明。 総合相談窓口として高齢者だけでなく障がいの方の対応をさせていただいている。また、高齢者や地域のみなさんが住み慣れた地域で尊厳ある暮らしを継続することができるように日々援助をさせていただいている。31年度も引き続き、地域の実情を把握しながら連携して地域の方を支援していきたい。
地域包括支援センター	議題(3)大口町地域包括支援センター事業計画について、資料No. 4に基づき説明。

	<p>今年保健師が2名体制となったので、地域診断にて地域の課題を把握し、地域包括ケアを推進する仕組みづくりに向けた調査研究をしていく。また、認知症について普及啓発を進めていく。権利擁護業務では地域包括ケアシステムのなかで見守りによる早期発見や予防につながるように周知していく。</p>
介護サービス利用介護者代表	<p>家族介護者の支援として、実際の現場に即するケアがいただけることは心強く思う。</p>
介護サービス利用介護者代表	<p>介護する人たちにとって、がんばらなくていいんだよと声をかけてもらえるのはありがたい。</p>
介護支援専門員連絡会議代表	<p>介護保険制度創設当初よりケアマネの業務量、負担は多くなっている。介護サービスを受ける方もいろいろ情報収集され勉強している。包括支援センターと連携取りながら対応していきたい。</p>
町内高齢者施設代表	<p>包括ケアの中で医療と介護が上手く連携をとってというところで4月から訪問看護を御桜乃里で始めていく。これをきっかけにいろいろな所でサービスが繋がれば良いと思う。また、最近は身寄りのない方も増えてきており、後見制度など包括と連携を取りながら対応していきたい。</p>
課長	<p>町の情報だけでは足りないもので、いろいろな方からの相談なり情報を入れていただくところからスタートしていきたいと思っている。</p>
学識経験者	<p>病院の中でも家族がいない方や遠方の方、本人の意識、判断能力が無くなってしまったときに金銭管理で困ることがある。厚労省から身寄りがいない方のガイドラインが示されており、医療機関としてどうするのか一定のルールを作りながら取り組んでいきたい。</p>
尾北歯科医師会代表	<p>当たり前のように使っているが自分の歯で噛めるということは素晴らしいこと。口腔ケアは歯磨きと定期検診が大切。</p>
江南保健所	<p>口腔ケアは非常に大切なことで、保健所でも管内の栄養士会と連携して摂食嚥下に関する講演会を予定している。口腔ケアについて今後、力を入れていきたいと思っている。</p>
学識経験者	<p>独居の老人が非常に多い。買い物の要望が多く、法人の車を使用しコミュニティバスができないか市に相談している。デイサービスの送迎以外は車両が空いているので活用したいと考えている。</p>
事務局	<p>議題(4) 指定地域密着型サービス事業所・指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定更新について、資料No. 5に基づき岩倉市にある森の音デイサービスから指定更新の申請(有効期限平成31年5月31日)があったことを報告し意見を求める。 (委員から異議なしとの声)</p>
地域包括支援センター	<p>議題(5) 大口町指定介護予防支援の業務の委託に係る報告事項について、資料No. 6に基づき報告。</p>

	<p>新規で7件(要介護から要支援になった方が5名、すでに配偶者が要介護になっている方が2名)</p>
課長	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大口町介護保険条例の一部改正に伴う低所得者の保険料軽減強化について、資料No. 7に基づき説明。 平成31年度は保険料段階第1段階の方から第1～3段階の非課税世帯(およそ1070名)に拡大される。 ・尾張北部権利擁護支援センターへの相談状況について、資料No. 8に基づき報告。 昨年4月に尾張北部権利擁護支援センターが立ち上がり、相談を受けた件数である。大口町では、本日時点で1名の方が町長申し立てにより登記された。
委員長	<p>閉会挨拶 (閉会 午後2時45分)</p>